

平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年12月30日

上場会社名 株式会社きょくとう 上場取引所 東  
 コード番号 2300 URL http://www.cl-kyokuto.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧平 年廣  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 安武 浩 (TEL) 092-503-0050  
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の業績(平成28年3月1日～平成28年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	5,500	△1.2	519	62.2	577	49.4	332	43.9
28年2月期第3四半期	5,565	△1.9	320	△16.2	386	△14.1	231	△29.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
29年2月期第3四半期	60.06		—					
28年2月期第3四半期	41.75		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第3四半期	5,462	3,921	71.8
28年2月期	4,993	3,645	73.0

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期 3,921百万円 28年2月期 3,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	5.50	—	5.50	11.00
29年2月期	—	5.50	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	3.4	257	84.1	350	52.1	204	269.7	36.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年2月期3Q	5,551,230株	28年2月期	5,551,230株
② 期末自己株式数	29年2月期3Q	9,711株	28年2月期	9,681株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年2月期3Q	5,541,546株	28年2月期3Q	5,541,643株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の減速や英国のEU離脱問題、政権移行に伴う対米取引の不確実性など海外経済の波紋を受け、先行き不透明な環境が続いております。国内においては、生鮮品の価格上昇などから一般消費者の消費マインドは未だ冷え込みから脱し切れておらず、生活関連分野におけるサービス業での消費回復にも影を落としている状況です。

当クリーニング業界におきましては、依然として消費者の節約志向が強いことから需要の低迷が続き、厳しい経営環境で推移しております。

このような状況の中で当社は、お客様の利便性と満足度の向上及び品質と生産性の向上に取り組みました。

営業面においては、平成28年3月1日にお客様の利便性向上のため、新たにドライブスルー店を福岡県久留米市にオープンしました。また、販促活動として、春の衣替えシーズンには大人気キャラクター「妖怪ウォッチ」とのタイアップ企画を4月から6月まで実施し、秋の衣替えシーズンには「新規ご入会キャンペーン」を実施し、特別会員数と需要の拡大に努めました。

生産面においては、新機材として人体フォーマー(上着立体仕上げ機)を導入し、全工場・プラントに配備しました。これにより、安定した仕上品質の確保と生産効率の向上が見込めるようになり、人件費等の削減に繋げることができました。

投資面においては、平成28年4月1日付で事業の一部譲受けにより大阪府堺市に1工場1店舗を取得しました。

店舗政策は、新規出店として新たに32店舗(うち10店舗は平成28年4月1日付事業譲受けで取得した店舗)を出店しましたが、不採算店の閉鎖や取次店オーナーの高齢化に伴う閉鎖により47店舗を閉鎖し、当第3四半期累計期間末の店舗数は682店舗(前事業年度末に比べて15店舗の減少、前年同四半期累計期間末に比べて26店舗の減少)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、店舗数が前年同四半期累計期間末に比べて26店舗減少したことや第2四半期の天候不順が影響し、売上高は5,500,741千円と前年同四半期と比べ65,071千円(1.2%)の減収となりました。

利益につきましては、設備投資による費用が増加したものの、工場・プラントにおける生産性改善、運営の効率化への継続した取り組みと不採算店の閉鎖や営業時間の見直しが奏功し、売上原価と販売費及び一般管理費が減少した結果、営業利益は519,226千円と前年同四半期と比べ199,087千円(62.2%)の増益、経常利益は577,300千円と前年同四半期と比べ190,934千円(49.4%)の増益、四半期純利益は332,844千円と前年同四半期と比べ101,461千円(43.9%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて396,661千円増加し、1,879,562千円となりました。これは、現金及び預金が369,335千円、売掛金が25,408千円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて72,389千円増加し、3,583,092千円となりました。これは、無形固定資産が79,230千円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて469,050千円増加し、5,462,655千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて180,382千円増加し、957,747千円となりました。これは、未払法人税等が125,621千円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて13,289千円増加し、583,632千円となりました。これは、役員退職慰労引当金が12,561千円減少したものの、リース債務が25,515千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて193,672千円増加し、1,541,379千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて275,378千円増加し、3,921,275千円となりました。これは、利益剰余金が271,887千円増加したことなどによります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の業績予想につきましては、平成28年4月15日に発表した業績予想と同じであり、変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期累計期間  
(自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ5,051千円増加しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,276,402	1,645,738
売掛金	59,723	85,132
商品	25,663	26,022
原材料及び貯蔵品	23,317	24,654
前払費用	71,555	81,158
その他	33,685	24,303
貸倒引当金	△7,447	△7,447
流動資産合計	1,482,901	1,879,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	506,855	494,994
土地	1,934,469	1,934,469
その他(純額)	91,628	105,469
有形固定資産合計	2,532,954	2,534,933
無形固定資産		
のれん	43,119	97,523
その他	69,090	93,915
無形固定資産合計	112,209	191,439
投資その他の資産		
差入保証金	547,719	536,148
その他	317,819	320,570
投資その他の資産合計	865,539	856,719
固定資産合計	3,510,702	3,583,092
資産合計	4,993,604	5,462,655
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	28,909	39,692
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	109,944	132,257
未払金	339,866	322,230
未払法人税等	70,620	196,241
賞与引当金	22,318	38,034
資産除去債務	145	220
その他	105,561	129,071
流動負債合計	777,364	957,747
固定負債		
長期借入金	103,564	102,793
退職給付引当金	126,370	126,279
役員退職慰労引当金	124,038	111,477
資産除去債務	102,881	103,401
その他	113,488	139,680
固定負債合計	570,342	583,632
負債合計	1,347,707	1,541,379

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,092	555,092
資本剰余金	395,973	395,973
利益剰余金	2,704,445	2,976,332
自己株式	△3,204	△3,220
株主資本合計	3,652,307	3,924,178
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,410	△2,903
評価・換算差額等合計	△6,410	△2,903
純資産合計	3,645,896	3,921,275
負債純資産合計	4,993,604	5,462,655

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	5,565,812	5,500,741
売上原価	1,648,656	1,557,822
売上総利益	3,917,156	3,942,919
販売費及び一般管理費	3,597,017	3,423,692
営業利益	320,138	519,226
営業外収益		
受取利息	627	187
受取配当金	582	538
受取家賃	30,238	32,349
その他	37,741	28,711
営業外収益合計	69,189	61,786
営業外費用		
支払利息	2,011	1,496
賃貸借契約解約損	-	2,045
その他	951	169
営業外費用合計	2,963	3,712
経常利益	386,365	577,300
特別利益		
固定資産売却益	0	1,018
投資有価証券売却益	10,604	-
特別利益合計	10,604	1,018
特別損失		
固定資産売却損	245	-
固定資産除却損	5,358	6,111
和解金	165	-
特別損失合計	5,769	6,111
税引前四半期純利益	391,201	572,206
法人税等	159,818	239,362
四半期純利益	231,382	332,844



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、ホームクリーニング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。